



公明党 坂井美穂

子宮頸がん予防接種（HPVワクチン）の積極的勧奨

問 今年度直近までの接種率の現状を伺います。

答 令和4年10月までの接種率は、定期接種対象者が9.7%、キャッチアップ接種対象者が28.9%となっています。

問 現状の接種率についてどのよう捉えていますか。

答 当初に想定していた接種率より低い現状です。まだ周りの動向がつかっていない方や9価HPVワクチンの定期接種化を待っている方もおられると捉えています。

問 9価HPVワクチンの効果や安全性について、どのように認識していますか。

答 半田市では9価HPVワクチンの効果や安全性については充分確認されたと認識しています。

問 一人でも多くの対象者が接種できるように、心理的バイアスに働きかけて行動変容を促す

「ナッジ理論」を活用した啓発を行うべきと考えますが、見解を伺います。

答 接種者が増えていることなどの表現を「ナッジ理論」を活用したものに變更し、勧奨文書の作り方を工夫していきます。

問 学校でのがん教育で「子宮頸がん」について学ぶべきと考えますが、見解を伺います。

答 本年度から、半田病院にお願ひし、がんと向き合う人々に対する共感と理解を深めること、また、自他の健康と命の大切さに気付き共生について考えることを目的に、医療従事者の立場から中学生へ向けてのがん教育を青山中学校と亀崎中学校の2校で実施しました。

問 子宮頸がんについて、具体的にごどのような内容を学んでいますか。

答 子宮頸がんについては、主ながんの種類、がん検診の種類の中で紹介し、がんを体験された方の話の中で、ワクチンを打てる人は打って欲しいと呼びかけるなどしています。



審議結果 令和4年第9回臨時会(11月8日)

■全会一致の案件

Table with 2 columns: 議案番号等 (73) and 議案名 (令和4年度半田市下水道事業会計補正予算第1号)

■その他の案件

Table with 2 columns: 議案番号等 (報告19, 20, 21) and 議案名 (専決処分の報告について)

■賛否の分かれた案件

Table with columns for council members (鈴木幸彦, 芳金秀展, etc.) and a '議決結果' column showing '原案可決'.

表の見方: 議は議長(採決に加わらない)、○は賛成の議員、●は反対の議員、退は退席の議員、欠は欠席の議員

市政を問う 一般質問 (質問議員が執筆しています)